

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症ははまだ収束していませんが、
昨年は劇場、音楽堂にも徐々に日常が戻り、
改めて「生の舞台」の魅力を実感されたことと思います。

コロナ禍ではネット配信の仕組みの整備が進みました。
劇場等に組み込まれた新たな IT インフラは、
今、ユニバーサルな用途にも活用され、
劇場、音楽堂等を、よりインクルーシブな場にするにも
役立てられ始めています。

本年も当協会は、文化により人々の心を豊かにし
地域活性化にも貢献する皆様のお役に立てるよう、
着実に取り組んでまいります。

それでは、第137号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

目次

- 【1】 全国公文協からのお知らせ：
文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」研修会 申込開始／
全国アートマネジメント研修会／
全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会 終了／
ガイドライン 一部改定／制度保険

 - 【2】 ピックアップ：
文化庁 文化政策部会／文化庁 令和5年度予算

 - 【3】 会員等からのお知らせ：
彩の国さいたま芸術劇場 バリアフリー・セミナーVol.2 参加受付中／
アーツカウンシル東京 東京芸術文化創造発信助成 活動報告会／
東京芸術劇場 社会共生セミナー 参加者募集中／
ヤマハサウンドシステム ホール改修オンラインセミナー／
愛知県芸術劇場×名古屋市文化振興事業団「劇場職員セミナー2023」／
世界劇場会議国際フォーラム Final

 - 【4】 助成等に関する情報
-

【1】 全国公文協からのお知らせ

★文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」
～研修会申込を開始しました～

1月初旬にお知らせしましたように、
令和4年度文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」の
申込を開始いたしました。
お近くの会場にて、ぜひご参加ください。

2月1日（水）【金沢】金沢歌劇座
2月9日（木）【仙台】エレクトロンホール宮城
2月13日（月）【福岡】アクロス福岡
2月14日（火）【岡山】岡山市民会館
2月17日（金）【大阪】大阪中央公会堂
2月24日（金）【札幌】かでの2・7
3月1日（水）【東京】品川きゅりあん

※各会場、定員になり次第受付を終了となります。ご了承ください。

▼ 詳細は公文協ウェブサイトをご覧ください ▼

http://zenkoubun.jp/support/etc_agreement.html

★全国アートマネジメント研修会〈再掲載〉
～オンライン配信は2月28日まで申込受付中～

今年度、全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会を
下記日程で開催します。皆様ぜひ御参加ください。

開催方法および日程：

- ・オンライン配信（1月17日（火）～2月28日（火））
※ライブ配信プログラムあり
- ・ワークショップ（1月18日（水）～20日（金））

オンライン配信プログラムの視聴申込は、2月28日まで受付中です。

▼ 詳細は全国公文協のウェブサイトから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

=====

★全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会

～終了しました～

=====

全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会は
1月11日～12日に札幌文化芸術劇場 hitaru において開催し、
多くの皆様のご協力のもと、無事に終了しました。

講師をはじめ関係者の皆様、実施会場としてご協力いただいた
札幌文化芸術劇場 hitaru の皆様に、深くお礼申し上げます。

報告書は、年度末に発行します。

=====

★新型コロナウイルス感染拡大予防

ガイドライン 一部改定

=====

2023年1月4日付けで、
「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」
の一部改定し、間仕切りや入場時検温等の記述を削除しました。

▼詳細は公文協ウェブサイトをご覧ください▼

https://www.zenkoubun.jp/covid_19/index.html

=====

★公立文化施設 制度保険

～資料発送と申込締切日のお知らせ～

=====

いざという時に役立つ全国公文協の制度保険ですが、
現在ご契約の保険は3月31日で満期となります。
2023年4月1日からのご継続・新規のお申込み手続きにつきまして、
2月初めに「2023年度 保険資料」を会員の皆様へ郵送でお届けします。

会員限定の業界随一の低廉な保険料でご案内しております。
制度保険をまだ利用されていない会員様も、ぜひご加入を検討ください。
また、会員でない施設様もこの機会に、
ご入会と保険加入を併せてご検討ください。

2023年度の各種保険の申込締切日は下記のとおりです。

賠償責任保険・見舞費用保険：3月17日（金）
貸館対応興行中止保険：2月20日（月）
自主事業中止保険（4月開催公演）：2月20日（月）
自主事業中止保険（5月開催公演）：3月20日（月）
自主事業中止保険（6月開催公演）：4月20日（木）
役員賠償責任保険：3月17日（金）

公文協制度保険では会員専用の制度保険ウェブサイトを運営しております。
施設固有のログインID・パスワードを保険資料に同封してお届けします。
保険の加入内容の確認、手引き・約款のダウンロードや、
申込票・請求書・加入者証の印刷、事故報告等が
ウェブサイトからできるようになっています。
未加入の保険につきましても保険料試算ができますので、
どうぞご利用ください。

▼ 制度保険ウェブサイトはこちら ▼

URL：<https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

見積、保険の内容について：芸術の保険協会（メール：em-XXX-@bunka.org）
ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会（メール：bunka-XXX-@zenkoubun.jp）
（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

職員の在宅勤務体制を実施しております。
お問い合わせはメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

【2】ピックアップ

=====

★文化庁 文化審議会第20期文化政策部会
～第10回が開催されました～

=====

1月16日に文化審議会第20期文化政策部会の第10回が開催され、文化芸術推進基本計画（第2期）についての検討が行われました。当日の配布資料等は文部科学省のウェブサイトで公開されています。

▼ 詳細は文化庁ウェブサイトをご確認ください ▼

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93812201.html

▼ 配布資料はこちらから ▼

https://www.mext.go.jp/kaigisiryo/mext_00492.html

=====

★文化庁 令和5年度予算について

=====

文化庁の令和5年度予算（案）が閣議決定し、発表されました。

▼詳細はこちらをご覧ください▼

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/yosan/pdf/93811701_01.pdf

【3】会員等からのお知らせ

=====

★彩の国さいたま芸術劇場 バリアフリー・セミナーVol.2
～参加受付中（会場：埼玉会館 & オンライン同時開催）～

=====

劇場のバリアフリーを考えるシリーズ第2弾を、

ソフト面、中でも音声の情報保障「字幕」にフォーカスして開催します。
劇場や公共文化施設に勤務される方だけでなく、
舞台芸術に関心のある、あらゆる方にご参加いただけます。

◎概要

日時：2月16日（木）13:30～16:30

会場：埼玉会館 ラウンジ（オンライン同時配信）

費用：無料・要事前申込

定員：会場 50名（オンラインは定員なし）

申込方法：以下のサイト内の申込フォームよりお申込みください。

<https://www.saf.or.jp/stages/detail/95894/>

※リアルタイムで音声を書字にする文字通訳【ライブ字幕】付き

▼ お問合せはこちらまで ▼

彩の国さいたま芸術劇場 バリアフリー・セミナー係

Email: saf-forum-XXX-@saf.or.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

★アーツカウンシル東京

東京芸術文化創造発信助成【長期助成プログラム】活動報告会 第15回

平成29（2017）年度から3年間、「東京芸術文化創造発信助成
【長期助成プログラム】」の助成対象となった
特定非営利活動法人ダンスアーカイヴ構想の
取組みから得られた成果と課題、そして、
ここから発展した独創的なアーカイヴの取組みについて報告します。

◎「舞踏アーカイヴプロジェクト」～新たなダンスアーカイヴの創造～

日時：1月24日（火）19:00～21:00

会場：アーツカウンシル東京 5階会議室

オンライン（Zoom ウェビナー）からもご参加いただけます。

（※ライブ配信のみ）

料金：無料

参加申込締切：1月23日（月）12:00

▼ 詳細&お申込みフォームはこちらから ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/planning/strategic/55844/>

=====

★東京芸術劇場 社会共生セミナー

第7回「社会と上演のクロスポイント

～個と個が織りなすパフォーマンスの事例から～」参加者募集中！

=====

路上生活者たちとダンスを主とした肉体表現を行う「ソケリッサ」と、知的障害のある人たちと音楽家たちとが即興演奏を楽しむ「音遊びの会」。彼らのユニークな活動の社会的意義や可能性について考えます。

◎概要

日時：2月21日（火）18:30～20:30

形態：オンライン開催（zoom）

講師：アオキ裕キ（新人Hソケリッサ！主宰）、飯山ゆい（音遊びの会代表）

参加料：無料

定員：80名（先着順、要事前申込み）

申込先：<https://ws.formzu.net/fgen/S70876995/>

申込期限：2月14日（火）

▼ 詳細は、東京芸術劇場ウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.geigeki.jp/performance/event302/e302-3/>

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

東京芸術劇場 事業企画課事業調整係社会共生担当

電話：03-5391-2116 e-mail：accessible-XXX-@geigeki.jp

（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

=====

★ヤマハサウンドシステム ホール改修オンラインセミナー

=====

公共文化施設向けのホール改修セミナーがオンラインで開催されます（Zoomを使用）。

◎概要

日時：2月16日（木）14:00～16:30

内容：

「ホール・劇場の改修に求められること」

講師：小口恵司（株式会社永田音響設計 代表取締役社長）

「栃木県総合文化センターの大規模改修について」

講師：池澤真司（栃木県総合文化センター 館長）

「改修事例紹介」 講師：ヤマハサウンドシステム

費用：無料・事前申込制

▼ 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.yamaha-ss.co.jp/renovate-seminar2022/>

=====

★愛知県芸術劇場×名古屋市文化振興事業団

「劇場職員セミナー2023」開催のご案内（再掲載）

～録画配信申込は1月20日締め切りです～

=====

経験年数3～10年程度の公共劇場職員を主な対象者とした、
職員の専門性の向上と交流を図ることを目的とした
スキルアップセミナーです。

◎実施概要

日 時：1月18日（水）～20日（金）

会 場：愛知芸術文化センター アートスペースA、EF、G
愛知県芸術劇場 大リハーサル室

推奨対象者：経験年数3～10年程度の劇場職員等

（初心者、行政職員、アーティスト歓迎の講座もあります）

受講料：無料（要事前申込）

申込締切：録画配信申込み締切：1月20日（金）

参加ご希望の方は、以下のウェブページ内専用フォームよりお申込みください。

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/detail/000965.html>

▼ お問合せはこちらまで ▼

公益財団法人名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課（平日9:00～17:00）

TEL：052-249-9390

E-mail：info-XXX-@bunka758.or.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

=====

★世界劇場会議国際フォーラム Final 〈再掲載〉
～参加者募集のお知らせ～

=====

(公財) 可児市文化芸術振興財団と(公財)さいたま市文化振興事業団は、国内外からさまざまな社会活動や先進的な劇場運営・文化政策を行っているゲストを招き、公立文化施設が目指すべきことを討論します。皆様のご参加をお待ちしております。

◎概要

日時：2023年1月26日(木)～27日(金)

会場：可児市文化創造センターala 小劇場

日時：2023年1月31日(火)～2月1日(水)

会場：さいたま市文化センター 多目的ホール

講師：衛紀生(可児市文化創造センターシニアアドバイザー
兼まち元気そうだん室長)

セーラ・ジー(スピタルフィールズ・ミュージック代表理事) 他

▼ お申込み・お問合せは以下のウェブサイトをご参照ください ▼

可児会場：https://www.kpac.or.jp/ala/event_event/itcf_final_inkani/

さいたま会場：<https://saitama-culture.jp/sekaigekijokaigifinal/>

【4】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。

そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。

あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★★★ 助成情報【新規掲載】 ★★★

=====

★文化庁 文化施設の活動継続・発展等支援事業（劇場・音楽堂等）
（1月20日締切）

=====

感染対策事業、オンラインチケット・キャッシュレス決済の導入等の
環境整備事業、空調設備等の改修事業、
配信等環境整備事業に要する経費が支援されます。

申請書受付期間は1月20日までですが、
要望額が予算に達した場合、期日前でも募集は終了となります。

▼ 詳細は以下のウェブサイトをご参照ください ▼

<https://www.his-j.com/corp/contents/bunka-shisetsu/>

=====

★日韓文化交流基金 人物交流助成
（1月31日締切）

=====

日韓の相互理解を目的とした
ワークショップやディスカッション、フィールドワーク等の
市民レベルの交流事業を対象に助成が行われます。
インターネットを使ったオンライン上の交流も対象となります。

▼ 詳細は日韓文化交流基金のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.jkcf.or.jp/news/2022/12/21/25484/>

=====

★ポーラ伝統文化振興財団 助成事業
（2月1日受付開始、3月31日締切）

=====

伝統芸能、民俗芸能など、日本の無形の伝統文化財の
保存・記録事業や後継者育成・普及事業、調査・研究、
復元・伝承事業等の、有効な成果が期待できる事業に
補助的な援助が行われます。

▼ 詳細はポーラ伝統文化振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.polaculture.or.jp/promotion/jyoseiapply.html>

★★★ 助成情報【再掲載】 ★★★

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金
(1月30日締切)

=====

日仏の交流を行い、相互理解を促進して
具体的な成果をあげると思われるプロジェクトに助成されます。

▼ 詳細は、笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://ffjs.org/les-actions>

=====

★日本音楽財団 音楽文化振興・普及のための助成
(1月31日締切)

=====

優れた意義を有する音楽事業を行う団体に対し、
「弦楽器を主とした演奏において、
音楽的、技術的向上を目的とする事業」および
「より多くの人々に優れた弦楽器演奏を鑑賞する機会を提供する事業」を
対象に助成が行われます。

▼ 詳細は日本音楽財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.nmf.or.jp/biz/grant.html>

=====

★明治安田クオリティオブライフ文化財団
地域の伝統文化分野への助成 (1月31日締切)

=====

古来各地に伝わる民俗芸能、民俗技術の継承、
特に後継者育成のための諸活動に努力をしている
団体または個人に助成されます。

申込に際しては、市町村教育委員会、公立博物館、学識経験者等からの推薦
ならびに都道府県教育委員会または知事部局の
文化関係所管課の推薦が必要となります。

▼ 詳細は、明治安田クオリティオブライフ文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/culture/guide/>

★★★ 助成情報【 地域限定 】 ★★★

=====

★大阪アーツカウンシル 大阪府芸術文化振興補助金〈再掲載〉
(2023年1月31日締切)

=====

子どもを含めた府民に優れた芸術文化の鑑賞機会などを提供し、
芸術文化の振興を図るため、
府内の芸術文化団体が行う活動に補助金が交付されます。

▼ 詳細は大阪府のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/geibunhojo.html>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2022年度10号
(通巻第137号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4 階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
